

ヨシナカ新聞

7月号
発行所
株式会社ヨシナカ
東京営業所
TEL:03-3555-0796

せんべいとおかきの違い

先日、コンビニに入り、目に入った「煎餅」を誘惑に負け、思わず買ってしまい、帰宅後に幸福感を味わいながら「やっぱりおかしは美味しいわ」と独り言を言いながら、

「煎餅」

と書いてあるので、もしかしたら煎餅とおかしは違うのかと思ひ、調べたところ、ちゃんと違いがありました。

煎餅（せんべい）



ふだん食べているご飯と同じ、うるち米から作られており、焼き煎餅と揚げ煎餅があります。焼き煎餅で有名なのが、草加せんべいですが、米どころの新潟県の煎餅も有

名で、全国の煎餅の約半数は新潟県で作られていると言われているそうです。私は個人的には海苔付きの草加せんべいが大好きです（誰も聞いてない）。

おかき



餅米が原料。お正月の鏡もちを槌で欠き割って、揚げたり焼いたりしたのが始まりで、「欠きもち」に丁寧の意味を持つ「お」を付け、おかきと呼ばれようになりました。形が大きいものを「あられ」、小さいものを「あられ」と呼んでいます。ちなみに、「柿の種」はおかきのようなようです。

ステンレス豆知識

家電や精密機器でステンレスはどの部分に使われているのでしょうか？。例えば洗濯機のドラムには強度・清潔感の特性を生かし、SUS430やSUS430LXが使われています。従来の樹脂製に比べて洗濯槽の高速回転が可能

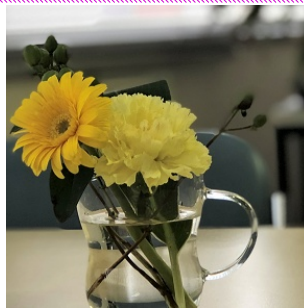
となり省エネ・省水などの各種効果を発揮しています。

また、腕時計の側にはSUS303やSUS316Fの快作ステンレスが使われています。裏蓋（薄板）などにも研磨、エッチングなどの意匠性を高める工程を経てステンレスが使用されています。

炊飯器にもIH加熱方式に対応できるSUS430+ALの二層クラッドのハイブリッド材料を使用することで高温でお米がおいしく炊ける鍋が出来ました。（ステンレス協会ウェブサイトより）

花のある風景

先月の、とある月曜日にK社員が彼が習っている楽器店主催の発表会に参加して、記念品として花を貰って来ました。事務所（東京営業所）に飾ってみると、たった二輪の花なのに、仕事等でザラザラになった気持ちに和らいでいくのです。



毎朝水を変えていたのですが、翌週の月曜日に出勤するとカーネーションが萎んでいました。そして夕方にはガーベラも同じように元気がなくなっていました。花がなくなり、いつものオフィスの風景になつたのですが、なんとも言えず寂しい気持ちになつたので、花屋さんに行って花を買い、オフィスに飾りました。すると、気持ち良くなりました。ある得意先に駅から歩いて

いく途中の公園にはいつも綺麗な花が咲いていて、つい立ち止まって暫く眺める時があるので、先日はそれだけでは勿体ないと写真に撮りました。



花には、落ち込んでいる時にはリフレッシュ効果、ストレスを感じている時にはリラクセスの効果があるそうです。自分に置き換えてみると、何だか寄り添ってくれているような、そんな気持ちになります。花のある風景が愛おしく感じる今日この頃です。

梅雨の時期、欠かせないのが傘ですが、使っているうちに徐々に撥水効果が薄れて来て、気持ちも曇天になります（大袈裟？）。撥水効果を復活させるには防水スプレーを使う方法もあるのですが、ドライヤー一つで撥水効果を復活させることが出来るそうです。

傘の撥水効果復活方法

多くの雨傘にはフッ素樹脂を使って撥水加工が施されています（ビニール傘は除く）。蓮の葉効果（蓮の葉はその微細構造と水の表面張力により水を水滴化し濡れることを防ぐ）と同じような機能を持ち、繊維が水に濡れるのを防ぐのですが、しばらく傘を使用していると、手の油・汚れ、摩擦によりこの効果が弱くなってしまう。

しかし、濡れた傘をドライヤーで乾かすと、フッ素の原理で熱によって撥水効果が回復するそうです。外は雨でも撥水効果の傘で気持ちは晴天ですよ・ネ（無理からだわ）。

